

登山道付近でのヒグマ出没や 痕跡が増えています



↑高原沼手前で2日連続草を
食べていたヒグマ
(8/17,18)



↑のぞき地獄付近の糞
(8/17)



↑ヤンベタツツ沢
付近の足跡(8/18)

これまで高根ヶ原斜面で多く見られていたヒグマたちですが、8月に入って斜面での目撃回数が減ってきています。その代わりに最近では登山道付近に姿を見せることが増えてきました。足跡や糞も登山道上にたくさん発見されています。季節が進み、ヒグマの食べる物や行動パターンが変化しているのかもしれませんね。

至近距離で突然ばったり出会わないよう、回りをよく見るなど注意して歩きましょう。コース内近距離でヒグマが確認された場合は、コースが一部閉鎖になることもあります。入山前にはレクチャーを受け、最新の情報を確認してください。

鈴など音を鳴ら
して歩いてね!



荒天の翌日は倒木にもご注意を!



8/12の雨の後、コース内で頭上に倒れかかっている木があり、後日スタッフが処理しました。もともと古木に倒れ掛かっていた木が支えきれずに枝が折れてしまったようです。荒天が続くと、このように朽ちた木が倒れてくることがあります。雨上がりの翌日は足元にも注意ですが、頭上にもご注意を!

雨上がりはこんな風景も!
前日までほとんど水の無かった空沼が一晩で満水に。水の底に草花が透けて見えて美しい!



緑沼にトイレブース設置しました!

コース内緑沼の横にトイレブースを設置しました。携帯トイレを持参していただいてご利用ください。(携帯トイレはセンターでも500円で販売しています)「あっ、持ってこなかった!」という場合も大丈夫!ブース内にも携帯トイレを置いてありますので、下山時に清算してくださいね。



今年もやります木道設置!



昨年はたくさんの方のご協力で沼めぐりコースの整備を進めることが出来ました。ありがとうございました!コースの自然環境を維持するために、今年も引き続き木道の設置作業を行ないます。

まずは資材の荷上げ作業を始めるに当たり、今年も手伝ってくださる方を募っています!

資材は角材180cm、120cm、60cmの3種類。背負子はこちらでお貸ししますので、当日ふらりと来ていただいても大丈夫です。

間近にヒグマをはじめとした動植物が見られる貴重なコースを維持するために力を貸していただける方、お待ちしております!



さっそく背負いにきてくださりありがとうございました!



去年の設置の様子です



運んでくれた方に...
強カステッカーを贈呈!

白雲岳への荷上げボランティアの受付もヒグマ情報センターです!

白雲岳周辺登山道での整備を進めるために、白雲岳避難小屋へ土嚢袋を運んでくれるボランティアさんも募集しています。受付はヒグマ情報センター。こちらお待ちしております!



3枚以上運んでくれた方に、
オリジナル缶バッジを贈呈!
白雲岳避難小屋でお渡しします

高原温泉沼めぐり 登山コースの様子

キタキツネ



高原沼



ナナカマド



チングルマ



コサメビタキのひな



エゾオコジョ



エゾオヤマリンドウ



ミヤマリンドウ



クロウスゴ



土俵沼



空沼

【コース利用際注意事項】

・沼めぐりコースの各所で上でヒグマの足跡や食痕等の痕跡を確認しています。近距離でばったり出会わないよう、コースに入る際は鈴を鳴らすなど、しっかりと音を出しながら歩いてください。

・雨が降った後は登山道がぬかるんだり滑りやすい箇所が増えます。泥汚れを気にせず歩ける長靴がおすすめです。

・入山前には必ずヒグマ情報センターでレクチャーを受け、最新の情報を確認してください。ヒグマの出没状況や登山道の状態によりコースを閉鎖する場合がありますので、センタースタッフにご確認ください。

大雪山国立公園高原温泉 沼めぐり登山コース

第6号 (8月20日)
発行：ヒグマ情報センター